



# 青色だより

第 160 号

2025年(令和7年)6月1日

発行所 一般社団法人  
大和青色申告会

事務局 大和市桜森2-3-9  
(クリオ相模大塚1F)  
TEL 046(262)5111  
FAX 046(262)5113

発行人 吉川 精一  
編集人 山口 芳美

## 総会特集

### 第31回 通常総会 開催報告

全議案が承認  
吉川会長が再任4期目

令和7年5月29日(木)午後2時より、レンブラントホテル海老名において、一般社団法人大和青色申告会の第31回通常総会が開催されました。



再任のご挨拶

会長 吉川 精一

向暑の候、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。  
この度、4期目となる大和青色申告会の会長という重責を担わせていただくこととなり、身の引き締まる思いです。また、3期6年にわたり、皆様の温かいご理解と



#### 令和7年度 事業計画

##### I. 基本事項

一般社団法人大和青色申告会は、健全な納税者団体として、青色申告制度の普及促進と誠実な記帳による適正な申告を推進するとともに、租税等に関する調査研究

多大なるご協力のおかげで、諸事業を着実に進めていくことができましたこと、この場をお借りして、心より御礼申し上げます。

さて、わが国を取り巻く経済状況は依然として変化が激しく、税制も複雑さを増しております。特に、令和7年度の税制改正においては、所得税の「基礎控除」や「給与所得控除」に関する見直し、「特定親族特別控除」の創設など、会員の皆様にとって重要な変更が予定されています。  
このような状況を踏まえ、4期目の任期においても、これまで

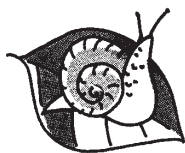
を行い、納税道義の高揚及び公平簡素な税制と円滑な税務行政の確立に寄与し、併せて、事業経営と社会の健全な発展を図るとともに、公益活動にも積極的に関わり、社会的使命を果たすことに努めて参ります。

なお、当会は、より開かれた法人として地域社会に貢献する青色申告会として活動するとともに、会勢の拡大と会員サービスの充実に努め、小規模事業者に対する税制改正要望などを行い、事業主の環境の改善にも取り組み、次のような事業計画を推進します。

1. 税制及び税務に関する調査研究並びに建議。  
2. 租税関係の法令、通達等の周知徹底を図るための講習会、説明会等の開催。

培った経験を活かし、会員の皆様にとってより一層頼りになる青色申告会となるよう、税制に関する最新の情報提供や、記帳や申告に関する適切なサポートに努めてまいります。また、会員相互の連携を強化し、青色申告制度の発展に貢献できるよう、微力ながら精一杯努めてまいります。

4期目も変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。



3. 経理、経営に関する講習会、説明会等の開催及び記帳指導の実施。  
4. 福利厚生に関する諸事業の実施。  
5. 機関誌の発行及び上記各号の諸事業を行うに必要な各種資料の刊行配布。

##### II. 事業計画

1. 税務政策活動に関する事項

(1) 青色事業主勤労所得控除の早期実現に向けた運動を展開する。

(2) 青色申告特別控除10万円の引き上げ運動を展開する。

(3) 消費税制の簡素化とともに簡易課税制度の事前届出制の廃止など小規模な課税事業者に対する納税事務負担の軽減運動を展開する。

(4) キャッシュレス納付の利用推進に努める。

(5) 租税教育活動に取り組む。

(6) その他、指導相談活動の効率化と充実に努め、会員企業の期待に応えられる指導相談体制の確立を目指す。

##### 2. 相談指導活動に関する事項

(1) 新規青色申請者及び新規入会者の記帳指導に努める。

(2) 青色申告特別控除55万円・65万円の適用のため、複式簿記の普及拡大を図るとともに、e-Tax及び電子帳簿保存制度の普及推進に努める。

(2面へ続く)



(1)面からの続き)  
(3)記帳の自己研さん運動(記帳確認など)を積極的に展開する。  
(4)会員の利便性を考慮し、令和7

年分確定申告期の2月の第3・第4日曜日に決算指導会を実施する。  
(5)会計ソフト「ブルーリタインA」の普及推進に努めるとともに、利用している会員の指導充実を図るためブルーリタインA指導体制を構築する。また、他の会計ソフトの研究も併せて行っていく。  
(6)会員の減価償却資産管理の適正化に資するため減価償却計算書を作成し配付する。  
(7)年間を通じて原則予約制にて指導会を開催するとともに、指導体制の充実強化を図る。  
(8)複式簿記開始研修会・青色セミナー及び会員個別指導会を開催し、複式簿記記帳指導の徹底を図る。  
(9)税理士会の協力を得て無料税務

相談制度の活用を推進する。  
(10)顧問弁護士による無料法律相談を実施する。  
(11)指導員・事務局職員の指導力向上を目的とした研修事業の充実強化を図る。  
(12)関係機関が行う研修会などへ積極的に参加・交流する。  
(13)記帳支援サービスにより、相談指導体制の強化を図る。  
(14)土曜日もしくは日曜日にしか来所できない会員のために、完全予約制にて休日指導会を実施する。  
3. 組織強化とその他事業活動に関する事項  
(1)青色申告制度の普及と会員の増強を年間を通じ推進する。  
(2)新入会員紹介運動を展開する。  
(3)メールフォームによる入会促進

を含めたホームページの充実を図る。  
(4)税を考える週間の行事を積極的に活用し、管内各市の市民まつりに於いて、広報活動を展開する。  
(5)個人情報保護法を遵守するため、指導データ等を厳正に保管・管理し、十分な備えを講ずる。  
(6)女性部活動の充実強化と青年部の育成強化を図る。  
(7)会員等を対象に機関誌「青色だより」を発行する。  
(8)青色コーナーを開設し、一般納税者の青色申告普及に力を注ぐ。  
(9)情報通信技術の積極的な活用を図り、業務の効率化及び会員の利便性の向上に努める。  
(10)総合改革委員会から提起された問題点を各委員会にて協議し、解決策を見出す。

(11)関係各官庁、及び友誼団体との相互協調・交流を図る。  
(12)会館取得の調査研究を行うとともに将来の会館設立のための引当預金の積み立てを行う。  
(13)会費の支払方法は口座振替を原則とし、未移行者の口座振替を推進を図る。  
(14)全ての白色申告者に記帳と帳簿の保存が義務化されたことから、説明会を開催し、特典のある青色申告を勧め入会に繋げる。  
(15)会活動への積極的な参加と総会の開催及び運営の円滑化を図る。  
(16)マイナンバー制度の運用にあたり事務手続きの簡略化等の要望を行うとともに安全管理措置を講ずる。また、特定個人情報保護の適正な取り扱いを周知させるため、職員の教育を定期的に実施する。

令和7年度 予算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

| 科目              | 当年度         | 前年度         | 増 減         |
|-----------------|-------------|-------------|-------------|
| I 一般正味財産増減の部    |             |             |             |
| 1. 経常増減の部       |             |             |             |
| (1)経常収益         |             |             |             |
| ①特定資産運用益        |             |             |             |
| 退職給付引当預金利息      | 60,000      | 5,000       | 55,000      |
| 会館修繕引当預金利息      | 3,000       | 1,000       | 2,000       |
| 固定資産取得引当預金利息    | 5,000       | 1,000       | 4,000       |
| 機械化推進特定預金利息     | 6,000       | 1,000       | 5,000       |
| 財政調整基金預金利息      | 14,000      | 1,000       | 13,000      |
| 会館取得引当預金利息      | 33,000      | 1,000       | 32,000      |
| 特定資産運用益計        | 121,000     | 10,000      | 111,000     |
| ②受取入会金          |             |             |             |
| 受取入会金           | 200,000     | 200,000     | 0           |
| 受取入会金計          | 200,000     | 200,000     | 0           |
| ③受取会費収入         |             |             |             |
| 正会員             | 103,950,000 | 106,050,000 | △ 2,100,000 |
| 準会員             | 1,506,000   | 1,558,500   | △ 52,500    |
| 受取会費収入計         | 105,456,000 | 107,608,500 | △ 2,152,500 |
| ④事業収益           |             |             |             |
| 県民共済収益          | 170,000     | 170,000     | 0           |
| 火災共済収益          | 530,000     | 530,000     | 0           |
| 小規模企業共済収益       | 1,500,000   | 1,500,000   | 0           |
| 福祉共済収益          | 290,000     | 290,000     | 0           |
| 全青傷害・疾病・共済収益    | 960,000     | 960,000     | 0           |
| その他共済収益         | 550,000     | 550,000     | 0           |
| 事業収益計           | 4,000,000   | 4,000,000   | 0           |
| ⑤研修事業収益         |             |             |             |
| 会員大会            | 23,700,000  | 23,800,000  | △ 100,000   |
| 役員一泊勉強会         | 1,120,000   | 1,120,000   | 0           |
| 研修事業収益計         | 24,820,000  | 24,920,000  | △ 100,000   |
| ⑥受取手数料収益        |             |             |             |
| 会計ソフト取扱手数料収益    | 1,000,000   | 1,000,000   | 0           |
| 受託事業収益          | 1,200,000   | 1,500,000   | △ 300,000   |
| パナソニックホームズ手数料収益 | 0           | 0           | 0           |
| 帳簿等頒布物事業収益      | 1,300,000   | 1,500,000   | △ 200,000   |
| 受取手数料収益計        | 3,500,000   | 4,000,000   | △ 500,000   |
| ⑦雑収益            |             |             |             |
| 基本財産受取利息        | 5,000       | 1,000       | 4,000       |
| 受取利息            | 15,000      | 3,000       | 12,000      |
| 雑収入             | 2,380,000   | 2,396,000   | △ 16,000    |
| 雑収益計            | 2,400,000   | 2,400,000   | 0           |
| ⑧販売事業収益         |             |             |             |
| 販売事業収益          | 2,000,000   | 3,000,000   | △ 1,000,000 |
| 販売事業収益計         | 2,000,000   | 3,000,000   | △ 1,000,000 |
| 経常収益計           | 142,497,000 | 146,138,500 | △ 3,641,500 |
| (2)経常費用         |             |             |             |
| ①事業費            |             |             |             |
| 給料手当            | 21,925,750  | 24,973,400  | △ 3,047,650 |
| 退職給付費用          | 1,708,500   | 1,722,300   | △ 13,800    |
| 法定福利費           | 5,239,400   | 5,224,300   | 15,100      |
| 福利厚生費           | 167,300     | 167,600     | △ 300       |
| 旅費交通費           | 1,912,000   | 1,915,500   | △ 3,500     |
| 地代家賃            | 1,493,800   | 1,486,500   | △ 7,300     |
| 通信運搬費           | 776,800     | 778,200     | △ 1,400     |
| 減価償却費           | 896,300     | 897,900     | △ 1,600     |
| 消耗品費            | 597,500     | 478,900     | 118,600     |
| 印刷製本費           | 597,500     | 448,900     | 148,600     |
| 新聞図書費           | 59,800      | 59,900      | △ 100       |
| 修繕費             | 89,600      | 89,800      | △ 200       |
| 備品費             | 1,792,500   | 1,795,800   | △ 3,300     |
| 車両関係費           | 209,100     | 209,500     | △ 400       |
| 雑費              | 119,500     | 119,700     | △ 200       |
| 租税公課            | 370,000     | 0           | 370,000     |
| 水道光熱費           | 358,500     | 329,200     | 29,300      |
| 事務所管理費          | 896,300     | 748,300     | 148,000     |
| 慶弔費             | 2,400,000   | 1,003,200   | 1,396,800   |
| 会員福利費           | 3,148,200   | 3,532,100   | △ 383,900   |
| 記帳指導費           | 3,000,000   | 2,900,000   | 100,000     |
| 講習会説明会費         | 90,000      | 90,000      | 0           |
| 税を考える週間行事       | 450,000     | 450,000     | 0           |
| 青色学校開校費         | 80,000      | 80,000      | 0           |
| 調査研究費           | 20,000      | 20,000      | 0           |
| 記帳指導員費          | 16,000,000  | 15,214,500  | 785,500     |
| 記帳確認費           | 160,000     | 160,000     | 0           |
| 弁護士委嘱費          | 320,000     | 320,000     | 0           |
| 広告宣伝費           | 1,700,000   | 1,700,000   | 0           |
| 動燃費             | 400,000     | 400,000     | 0           |
| 会員大会費           | 0           | 0           | 0           |
| 研修事業費           | 23,700,000  | 23,700,000  | 0           |
| 利用手数料           | 0           | 0           | 0           |
| 販売物購入費          | 1,500,000   | 4,000,000   | △ 2,500,000 |
| 事業費計            | 92,178,350  | 96,025,500  | △ 3,847,150 |
| ②管理費            |             |             |             |
| 給料手当            | 16,574,250  | 18,526,600  | △ 1,952,350 |
| 退職給付費用          | 1,291,500   | 1,277,700   | 13,800      |
| 法定福利費           | 3,960,600   | 3,875,700   | 84,900      |
| 福利厚生費           | 112,700     | 112,400     | 300         |
| 旅費交通費           | 1,288,000   | 1,284,500   | 3,500       |
| 地代家賃            | 1,006,200   | 1,003,500   | 2,700       |
| 通信運搬費           | 523,200     | 521,800     | 1,400       |
| 減価償却費           | 603,700     | 602,100     | 1,600       |
| 消耗品費            | 402,500     | 321,100     | 81,400      |
| 印刷製本費           | 402,500     | 301,100     | 101,400     |
| 新聞図書費           | 40,200      | 40,100      | 100         |
| 修繕費             | 60,400      | 60,200      | 200         |
| 備品費             | 1,207,500   | 1,204,200   | 3,300       |
| 車両関係費           | 140,900     | 140,500     | 400         |
| 雑費              | 80,500      | 80,300      | 200         |
| 支払手数料           | 550,000     | 550,000     | 0           |
| 租税公課            | 644,000     | 1,014,000   | △ 370,000   |
| 水道光熱費           | 241,500     | 220,800     | 20,700      |
| 事務所管理費          | 603,700     | 501,700     | 102,000     |
| 会議費             | 1,400,000   | 1,300,000   | 100,000     |
| 慶弔費             | 200,000     | 96,800      | 103,200     |
| 支払分担金           | 3,800,000   | 3,800,000   | 0           |
| 会員福利費           | 12,751,800  | 13,367,900  | △ 616,100   |
| 連合会役員研究会費       | 300,000     | 300,000     | 0           |
| 役員研修会費          | 80,000      | 80,000      | 0           |
| 渉外活動費           | 300,000     | 200,000     | 100,000     |
| 会計士委嘱費          | 330,000     | 330,000     | 0           |
| 管理費計            | 48,895,650  | 51,113,000  | △ 2,217,350 |
| 経常費用計           | 141,074,000 | 146,138,500 | △ 5,064,500 |
| 当期経常増減額         | 1,423,000   | 0           | 1,423,000   |
| 2. 経常外増減の部      |             |             |             |
| (1)経常外収益        |             |             |             |
| 経常外収益計          | 0           | 0           | 0           |
| (2)経常外費用        |             |             |             |
| 経常外費用計          | 0           | 0           | 0           |
| 当期経常外増減額        | 0           | 0           | 0           |
| 当期一般正味財産増減額     | 1,423,000   | 0           | 1,423,000   |
| 一般正味財産期首残高      | 121,903,703 | 121,439,403 | 464,300     |
| 一般正味財産期末残高      | 123,326,703 | 121,439,403 | 1,887,300   |
| II 指定正味財産増減の部   |             |             |             |
| 指定正味財産期首残高      | 0           | 0           | 0           |
| 指定正味財産増減額       | 0           | 0           | 0           |
| 指定正味財産期末残高      | 0           | 0           | 0           |
| III 正味財産期末残高    | 123,326,703 | 121,439,403 | 1,887,300   |

令和6年度 損益計算書（正味財産増減計算書）

貸借対照表

| 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで（単位：円） |             |             |             |
|-----------------------------|-------------|-------------|-------------|
| 科 目                         | 当年度         | 前年度         | 増減          |
| I 一般正味財産増減の部                |             |             |             |
| 1. 経常増減の部                   |             |             |             |
| (1)経常収益                     |             |             |             |
| 基本財産運用益                     | 0           | 0           | 0           |
| 基本財産受取利息                    | 0           | 0           | 0           |
| 特定資産運用益                     | 1,928       | 1,489       | 439         |
| 特定資産受取利息                    | 1,928       | 1,489       | 439         |
| 受取入会金                       | 134,000     | 142,000     | △ 8,000     |
| 受取入会金                       | 134,000     | 142,000     | △ 8,000     |
| 受取会費                        | 103,528,250 | 107,845,750 | △ 4,317,500 |
| 正会員                         | 101,997,750 | 106,266,250 | △ 4,268,500 |
| 準会員                         | 1,530,500   | 1,579,500   | △ 49,000    |
| 事業収益                        | 3,328,185   | 3,315,086   | 13,099      |
| 会員大会事務手数料収益                 | 0           | 1,412,680   | △ 1,412,680 |
| 研修事業収益                      | 21,368,000  | 1,092,000   | 20,274,000  |
| 会員大会                        | 20,286,000  | 0           | 20,286,000  |
| 役員一泊勉強会                     | 1,080,000   | 1,092,000   | △ 12,000    |
| 受取手数料収益                     | 2,647,369   | 3,842,533   | △ 1,195,164 |
| 手数料収益                       | 1,801,337   | 2,410,350   | △ 609,013   |
| 指導謝金収益                      | 846,032     | 1,432,183   | △ 586,151   |
| 雑収益                         | 1,832,824   | 1,494,500   | 338,324     |
| 受取利息                        | 52,135      | 1,292       | 50,843      |
| 雑収入                         | 1,780,689   | 1,493,208   | 287,481     |
| 販売事業収益                      | 1,678,630   | 639,220     | 1,039,410   |
| 経常収益計                       | 134,517,186 | 119,785,258 | 14,731,928  |
| (2)経常費用                     |             |             |             |
| 事業費                         | 85,830,676  | 62,411,855  | 23,418,821  |
| 給料手当                        | 24,327,555  | 22,884,818  | 1,442,737   |
| 退職給付費用                      | 1,709,148   | 1,715,679   | △ 6,531     |
| 法定福利費                       | 5,139,072   | 4,598,648   | 540,424     |
| 福利厚生費                       | 140,621     | 129,057     | 11,564      |
| 旅費交通費                       | 1,646,285   | 1,409,583   | 236,702     |
| 地代家賃                        | 1,447,478   | 1,450,144   | △ 2,666     |
| 通信運搬費                       | 776,750     | 706,840     | 69,910      |
| 減価償却費                       | 832,387     | 798,699     | 33,688      |
| 消耗品費                        | 438,584     | 466,421     | △ 27,837    |
| 印刷製本費                       | 187,591     | 359,160     | △ 171,569   |
| 新聞図書費                       | 29,534      | 47,301      | △ 17,767    |
| 修繕費                         | 11,829      | 66,372      | △ 54,543    |
| 備品費                         | 1,525,891   | 1,244,057   | 281,834     |
| 車両関係費                       | 159,547     | 189,183     | △ 29,636    |
| 雑費                          | 81,624      | 67,625      | 13,999      |
| 租税公課                        | 107,100     | 0           | 107,100     |
| 水道光熱費                       | 309,691     | 350,642     | △ 40,951    |
| 事務所管理費                      | 703,474     | 693,576     | 9,898       |
| 慶弔費                         | 881,629     | 898,222     | △ 16,593    |
| 会員福利費                       | 3,186,192   | 3,441,852   | △ 255,660   |
| 記帳指導費                       | 2,839,695   | 2,656,842   | 182,853     |
| 講習会説明会費                     | 64,396      | 59,334      | 5,062       |
| 税を考える週間行事                   | 305,197     | 400,000     | △ 94,803    |
| 青色学校開催費                     | 72,745      | 70,755      | 1,990       |
| 調査研究費                       | 0           | 0           | 0           |
| 記帳指導員費                      | 14,328,586  | 13,327,003  | 1,001,583   |
| 記帳確認費                       | 151,907     | 136,911     | 14,996      |
| 弁護士委嘱費                      | 314,256     | 314,256     | 0           |
| 広告宣伝費                       | 1,483,992   | 1,561,845   | △ 77,853    |
| 勤労費                         | 378,227     | 225,115     | 153,112     |
| 会員大会費                       | 0           | 525,741     | △ 525,741   |
| 研修事業費                       | 20,704,897  | 1,081,946   | 19,622,951  |
| 利用手数料                       | 0           | 0           | 0           |
| 販売物購入費                      | 1,544,796   | 534,228     | 1,010,568   |
| 管理費                         | 48,371,510  | 47,092,816  | 1,278,694   |
| 給料手当                        | 18,391,720  | 16,976,900  | 1,414,820   |
| 退職給付費用                      | 1,291,992   | 1,272,790   | 19,202      |
| 法定福利費                       | 3,884,762   | 3,411,541   | 473,221     |
| 福利厚生費                       | 94,729      | 86,543      | 8,186       |
| 旅費交通費                       | 1,109,005   | 945,217     | 163,788     |
| 地代家賃                        | 975,082     | 972,416     | 2,666       |
| 通信運搬費                       | 523,250     | 473,983     | 49,267      |
| 減価償却費                       | 560,731     | 535,582     | 25,149      |
| 消耗品費                        | 295,449     | 312,768     | △ 17,319    |
| 印刷製本費                       | 126,371     | 240,840     | △ 114,469   |
| 新聞図書費                       | 19,896      | 31,719      | △ 11,823    |
| 修繕費                         | 7,971       | 44,508      | △ 36,537    |
| 備品費                         | 1,027,902   | 834,223     | 193,679     |
| 車両関係費                       | 107,479     | 126,861     | △ 19,382    |
| 雑費                          | 54,987      | 45,348      | 9,639       |
| 支払手数料                       | 500,680     | 496,311     | 4,369       |
| 租税公課                        | 389,046     | 398,447     | △ 9,401     |
| 水道光熱費                       | 208,623     | 235,130     | △ 26,507    |
| 事務所管理費                      | 473,890     | 465,088     | 8,802       |
| 会議費                         | 1,065,967   | 1,690,952   | △ 624,985   |
| 慶弔費                         | 89,950      | 86,925      | 3,025       |
| 支払分担金                       | 3,508,859   | 3,650,903   | △ 142,044   |
| 会員福利費                       | 12,906,419  | 13,025,571  | △ 119,152   |
| 連合会役員研究会費                   | 224,500     | 200,000     | 24,500      |
| 役員研修会費                      | 2,250       | 2,250       | 0           |
| 渉外活動費                       | 200,000     | 200,000     | 0           |
| 会計士委嘱費                      | 330,000     | 330,000     | 0           |
| 経常費用計                       | 134,202,186 | 109,504,671 | 24,697,515  |
| 評価損益等調整前当期経常増減額             | 315,000     | 10,280,587  | △ 9,965,587 |
| 評価損益等計                      | 0           | 0           | 0           |
| 当期経常増減額                     | 315,000     | 10,280,587  | △ 9,965,587 |
| 2. 経常外増減の部                  |             |             |             |
| (1)経常外収益                    |             |             |             |
| 固定資産売却益                     | 0           | 0           | 0           |
| 雑収入                         | 149,300     | 21,999      | 127,301     |
| 経常外収益計                      | 149,300     | 21,999      | 127,301     |
| (2)経常外費用                    |             |             |             |
| 退職給付会計基準変更時差異               | 0           | 0           | 0           |
| 雑損失                         | 0           | 0           | 0           |
| 経常外費用計                      | 0           | 0           | 0           |
| 当期経常外増減額                    | 149,300     | 21,999      | 127,301     |
| 他会計振替額                      | 0           | 0           | 0           |
| 当期一般正味財産増減額                 | 464,300     | 10,302,586  | △ 9,838,286 |
| 一般正味財産期首残高                  | 121,439,403 | 111,136,817 | 10,302,586  |
| 一般正味財産期末残高                  | 121,903,703 | 121,439,403 | 464,300     |
| II 指定正味財産増減の部               |             |             |             |
| 当期指定正味財産増減額                 | 0           | 0           | 0           |
| 指定正味財産期首残高                  | 0           | 0           | 0           |
| 指定正味財産期末残高                  | 0           | 0           | 0           |
| III 正味財産期末残高                | 121,903,703 | 121,439,403 | 464,300     |

| 令和7年3月31日現在（単位：円） |             |             |             |
|-------------------|-------------|-------------|-------------|
| 科 目               | 当年度         | 前年度         | 増 減         |
| I 資産の部            |             |             |             |
| 1. 流動資産           |             |             |             |
| 現金                | 4,060,961   | 3,810,296   | 250,665     |
| 普通預金              | 59,803,767  | 58,600,868  | 1,202,899   |
| 通常貯金              | 6,475,109   | 5,719,517   | 755,592     |
| 振替貯金              | 358,367     | 394,265     | △ 35,898    |
| 定期預金              | 14,000,000  | 14,000,000  | 0           |
| 未収金               | 48,134      | 0           | 48,134      |
| 貯蔵品               | 296,912     | 637,868     | △ 340,956   |
| 前払金               | 28,328      | 102,112     | △ 73,784    |
| 流動資産合計            | 85,071,578  | 83,264,926  | 1,806,652   |
| 2. 固定資産           |             |             |             |
| (1)基本財産           |             |             |             |
| 定期預金              | 5,000,000   | 5,000,000   | 0           |
| 基本財産合計            | 5,000,000   | 5,000,000   | 0           |
| (2)特定資産           |             |             |             |
| 退職給付引当預金          | 65,034,693  | 62,033,553  | 3,001,140   |
| 会館修繕積立預金          | 3,710,988   | 3,710,925   | 63          |
| 固定資産取得引当預金        | 4,476,054   | 4,475,977   | 77          |
| 機械化推進特定預金         | 4,872,408   | 5,132,035   | △ 259,627   |
| 財政調整基金            | 5,001,104   | 5,001,018   | 86          |
| 会館取得引当預金          | 12,000,783  | 11,500,587  | 500,196     |
| 特定資産合計            | 95,096,030  | 91,854,095  | 3,241,935   |
| (3)その他の固定資産       |             |             |             |
| 什器備品              | 166,675     | 667,070     | △ 500,395   |
| 車両運搬具             | 780,277     | 1,103,149   | △ 322,872   |
| 建物                | 7,873,638   | 8,265,289   | △ 391,651   |
| 敷地権               | 2,558,840   | 2,558,840   | 0           |
| 電話加入権             | 74,300      | 74,300      | 0           |
| ソフトウェア            | 74,250      | 252,450     | △ 178,200   |
| 保証金               | 100,000     | 100,000     | 0           |
| 出資金               | 5,800       | 5,800       | 0           |
| 預託金               | 17,220      | 17,220      | 0           |
| その他の固定資産合計        | 11,651,000  | 13,044,118  | △ 1,393,118 |
| 固定資産合計            | 111,747,030 | 109,898,213 | 1,848,817   |
| 資産合計              | 196,818,608 | 193,163,139 | 3,655,469   |
| II 負債の部           |             |             |             |
| 1. 流動負債           |             |             |             |
| 預り金               | 9,052,552   | 8,898,183   | 154,369     |
| 前受金               | 787,000     | 792,000     | △ 5,000     |
| 未収金               | 40,660      | 0           | 40,660      |
| 流動負債合計            | 9,880,212   | 9,690,183   | 190,029     |
| 2. 固定負債           |             |             |             |
| 退職給付引当金           | 65,034,693  | 62,033,553  | 3,001,140   |
| 固定負債合計            | 65,034,693  | 62,033,553  | 3,001,140   |
| 負債合計              | 74,914,905  | 71,723,736  | 3,191,169   |
| III 正味財産の部        |             |             |             |
| 1. 指定正味財産         |             |             |             |
| 指定正味財産合計          | 0           | 0           | 0           |
| 2. 一般正味財産         |             |             |             |
| 正味財産合計            | 121,903,703 | 121,439,403 | 464,300     |
| 負債及び正味財産合計        | 196,818,608 | 193,163,139 | 3,655,469   |



- (17) 社団化30周年記念式典を開催する。
- (18) 会財政の安定化を図るための諸施策を検討する。
4. 福祉事業活動に関する事項
- (1) 会員の健康管理をはかるため継続的に生活習慣病健診を実施する。
- (2) 小規模企業共済制度や全青色共済等の普及促進をはじめ、各種保険・共済制度の拡大を図り会員の将来の生活安定に寄与する。
- (3) 会員大会研修会を実施し、会員相互間をはじめ、地域社会の関係団体と親睦・交流を深める。
- (4) 役員一泊勉強会を開催し、指導者研修と役員交流を図る。
- (5) 会員への情報を提供するため各種資料を配付する。
- (6) 会員に呼びかけ、使用済切手・ペットボトルキャップの収集を実施し、社会福祉事業に役立てる。
- (7) 献血運動を展開し社会的使命を推進する。
- (8) 職員の連帯・協調のための諸施策を実施する。
- (9) ファイナンシャルプランナーによる無料保険相談を実施する。
- (10) 一人親方労災保険特別加入の紹介を行う。
- (11) 以上の他、会員の要求に応えられる事業の研究をする。



## 顧問

曾根 寿太郎  
＜座間市＞濱野 真一  
＜座間市＞

## 役員の紹介

## 第18期

(令和7年5月～令和9年5月)

## 相談役

堀田 勝彦  
＜海老名市＞二見 宣長  
＜大和市＞

## 理事

吉川 精一  
＜座間市＞(綾瀬地区会長)  
石井 茂  
＜綾瀬市＞副会長  
(組織担当)

会長

組織委員長

税制委員長

副会長  
(厚生担当)副会長  
(税制担当)副会長  
(厚生担当)／総務委員長副会長  
(総務担当)

厚生委員長

(海老名地区会長)  
時任 勝美  
＜海老名市＞(大和南地区会長)  
下田 兼義  
＜大和市＞(座間地区会長)  
大原 静男  
＜座間市＞(大和北地区会長)  
長岡 巨知  
＜大和市＞山口 芳美  
＜大和市＞松尾 寿美子  
＜海老名市＞金子 孝  
＜海老名市＞堀 丈夫  
＜座間市＞山形 妙子  
＜大和市＞松岡 純二  
＜大和市＞岩崎 清昭  
＜大和市＞竹内 弘  
＜大和市＞吉野 晃弘  
＜大和市＞鈴木 美代子  
＜座間市＞遠藤 伸彰  
＜大和市＞渡部 一博  
＜大和市＞綱島 好夫  
＜綾瀬市＞山口 勝男  
＜大和市＞

## 監事

中野 幸子  
＜座間市＞大栗 学  
＜大和市＞千葉 斉  
＜横浜市＞

## 支部長



南林間西

高田 健



南林間北

鈴木 洋子



下鶴間北

古木 富美



下鶴間

佐藤 忠子



中央林間東

井上 寿夫



草柳北

湯浅 崇史



鶴間

佐藤 範彦



西鶴間若草

本間 直子



西鶴間第1

大澤 一郎



南林間南

笹本 恵子



南林間

小西 幸子



桜ヶ丘第1

田邊 政道



大和南

一部 富士男



大和東第2

渡辺 隆敏



中央1

山形 妙子



草柳西

古谷田 秋美



草柳南

平塚 恵一



入谷第2

福田 亮



入谷第1

齊藤 一則



渋谷南第1

保田 豊



渋谷東

仲戸川 誠一



福田第1

鶴田 幸夫



桜ヶ丘第2

杉崎 則子



柏ヶ谷第1

田野口 英樹



小松原

矢板 文平



相模が丘第1

富田 清一



相武台第2

堀 丈夫



栗原第3

手川 薫



栗原第2

京免 康彦



大谷・勝瀬

池田 裕司



上今泉

坪井 教一



国分第2

飯田 覚



国分第1

重田 勉



柏ヶ谷第3

米山 徳康



柏ヶ谷第2

竹内 みか



今里・杜家



本郷・中河内



杉久保・上河内



中新田・さつき



海老名第4



浜田・国分寺台



大和農業



早園



寺尾北



綾北



上土棚



中野・門沢橋



税理士



大和歯科医師



綾瀬農業



海老名農業



座間農業



座間農業

## 理事定数の変更に伴う定款の一部変更に関する件

| 現 行                                                                                      | 改 正 案                                                                                                                                                             |
|------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>〔役員の設置〕</p> <p>第23条 本会に、次の役員を置く。</p> <p>(1) 理事 20名以上30名以内</p> <p>(2) 監事 1名以上 3名以内</p> | <p>〔役員の設置〕</p> <p>第23条 本会に、次の役員を置く。</p> <p>(1) <u>理事 15名以上30名以内</u></p> <p>(2) 監事 1名以上 3名以内</p> <p>附 則<br/>(省略)</p> <p><u>7. この取扱いの一部変更は、令和7年5月29日より施行する。</u></p> |

会員さま  
限定特典！

(一社)大和青色申告会と  
パナソニック ホームズが提携

**新築  
建替え**

5%割引&  
パナニック家電  
プレゼント

**修繕  
リフォーム**

5%割引&  
無料  
耐震診断<sup>※1</sup>

**不動産  
管理売却**

空室保証料  
管理/仲介  
手数料  
割引 など

※1 昭和56年以前に建築された木造住宅です

(一社)大和青色申告会事務局 または 下記までお問合せください！

パナソニック ホームズ(株) 神奈川支社 海老名展示場  
海老名市中央1-9-10 海老名ハウジングギャラリー ☎0120-8746-54

**確定申告書とりまとめ事績報告**

◆ **所得税**

|           | 件数            | 率             |
|-----------|---------------|---------------|
| 1月20日～31日 | 19件           | 1.3%          |
| 2月 1日～15日 | 450件          | 31.7%         |
| 2月16日～28日 | 457件          | 32.2%         |
| 3月 1日～10日 | 177件          | 12.5%         |
| 3月11日～17日 | 316件          | 22.3%         |
| <b>合計</b> | <b>1,419件</b> | <b>100.0%</b> |

◆ **消費税 (令和7年1月20日～3月31日)**  
簡易 345件 本則 144件 2特 485件

◆ **早期一括提出 (令和7年2月16日)**  
所得税 469件 消費税 87件

◆ **e-Tax送信件数**  
所得税 2,318件 消費税 374件

◆ **青色コーナー入会者数 (令和7年2月12日～3月17日)**  
入会者数 78名



支部表彰

令和6年度分

〈敬称略〉

会員勸奨の部

【会員数54名以下】

1位 寺尾北支部

(新家清支部長)

2位 南林間南支部

(笹本恵子支部長)

2位 中新田・さつき支部

(金子孝支部長)

【会員数55名以上】

1位 早園支部

(矢部貴洋支部長)

自己研さんの部

【会員数54名以下】

1位 今里・社家支部

(時任勝美支部長)

2位 大谷・勝瀬支部

(池田裕司支部長)

【会員数55名以上】

1位 柏ヶ谷第2支部

(外堀伸一支部長)

2位 相模が丘第2支部

(平井美智子副支部長)

確定申告書早期提出の部

【会員数54名以下】

1位 柏ヶ谷第1支部

(田野口英樹支部長)

2位 ひばり第1支部

(齋藤洋平会計幹事)

【会員数55名以上】

1位 柏ヶ谷第2支部

(外堀伸一支部長)

2位 中央林間西支部

(山口二郎副支部長)

個人表彰

令和6年度分

〈敬称略〉

《表彰状》

◆表彰規程第3条―1

【退任(会長・副会長)】

岩佐 光三 堀田 勝彦

◆表彰規程第3条―2

【退任(理事・監事・支部長)】

一之瀬義康

窪田 照雄 川島 好三

西海 正美 外堀 伸一

松本 進 松尾 誠一

矢内 弘子 向笠三津雄

山添 宏征 八木 隆行

◆表彰規程第3条―3

【退任(支部役員)】

東 孝子 荒木 芳夫

石田 文子 伊藤 勝二

植木 幸一 上西 久子

江村真由紀 大越 徹郎

小野田英明 小原 繁美

加藤 富雄 川田 勲

渋谷 三男 下田 賢一

鈴木 雅臣 須藤 則男

◆表彰規程第3条―4

【退任(記帳専門指導員)】

黒沼 隆 嶋澤 常次

【退任(女性部・青年部役員)】

秋葉 敏明 喜田 當一

小泉 登 後藤 義博

近藤 幸子 佐川 一男

鈴木 敏彦 曾根 彰子

曾根 由陽 大尾 清

南雲 武 花形 澄子

プレスリー明日香 松井 憲司

松村 孝一 宮治 龍介

山本 正昭 渡部 一博

《感謝状》

◆表彰規程第4条―2

【退任(理事・監事・支部長)】

鈴木 正和

◆表彰規程第4条―3

【退任(支部役員)】

岡 克由 瀬藤 仁

◆表彰規程第4条―5

【継続勤務(10年)】

飯塚 健二 伊藤 伸一

上野 稔 遠藤富美枝

太田 努 大谷 浩一

佐藤 忠子 佐波古直明

島村 利明 首藤 彰裕

杉本 伸廣 鈴木 直文

鈴木 洋子 曾根 福治

田尾 浩己 田村 孝子

長浜 勇次 中村 京子

西 考志 樋口 清

平井 恒 古谷 茂

松岡 純二 三井 英明

宮本 直寿 安田 英男

矢部 貴洋

◆表彰規程第4条―6

【会員勸奨】

今井 和雄

職員の人事異動

退職

事務局長 小林 広

(令和7年5月31日付)

辞令

事務局長 榎本 学

(令和7年5月30日付)

次 長 渡辺 和久

(令和7年5月30日付)

支部と会員数

(令和7年5月20日 現在)

|       | 支部数 | 会員数 |         | 支部数 | 会員数   |         | 会員数 |
|-------|-----|-----|---------|-----|-------|---------|-----|
| 大 和 北 | 13  | 784 | 農 業     | 4   | 998   | 準 会 員 A | 107 |
| 大 和 南 | 16  | 817 | 歯 科 医 師 | 2   | 16    | 準 会 員 B | 162 |
| 座 間   | 14  | 765 | 税 理 士   | 1   | 59    |         |     |
| 海 老 名 | 14  | 638 | 事 務 局   |     | 197   |         |     |
| 綾 瀬   | 9   | 467 | 正 会 員 計 |     | 4,741 | 準 会 員 計 | 269 |

女性部ニュース

令和7年度 事業計画

本年度は、税制政策の問題をはじめ「青色申告特別控除」の適用の充実、複式簿記の普及、さらに小規模企業税制の確立にむけて、親会の指導のもとに一致団結した行動を展開いたします。

1. 部員の増強をはかり、組織の充実につとめます。
2. 部員の福利厚生の上向上につとめます。
3. 誠実・健全をモットーとし、研修会・講習会などを通して自己研さんを積み、自書申告を推進します。
4. 親会の運動・事業に積極的に参加して協力します。
5. 他会女性部との友好関係を深めます。
6. 全青色・県連の女性部事業に積極的に参加協力します。
7. e・Taxの普及をし、青色申告特別控除65万円の活用をはかります。
8. 使用済み切手、ペットボトルのキャップの回収を推進します。

女性部 行事予定

- 5月 通常総会
- 6月 親会の会員大会への協力

令和7年度 収支予算書

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

〈収入の部〉 (単位: 円)

| 科 目         | 予算額     |
|-------------|---------|
| 部 活 動 補 助 金 | 200,000 |
| 部 会 費       | 45,000  |
| 特 別 会 費     | 50,000  |
| 雑 収 入       | 5,000   |
| 繰 越 金       | 606,295 |
| 合 計         | 906,295 |

〈支出の部〉

| 科 目         | 予算額     |
|-------------|---------|
| 講 習 研 修 会 費 | 150,000 |
| 総 会 費       | 70,000  |
| 通 信 費       | 5,000   |
| 会 議 費       | 200,000 |
| 旅 費         | 80,000  |
| 懇 親 会 費     | 250,000 |
| 全青色・県連・研究会費 | 65,000  |
| 交 際 費       | 25,000  |
| 消 耗 品 費     | 20,000  |
| 慶 弔 費       | 15,000  |
| 予 備 費       | 26,295  |
| 繰 越 金       | 0       |
| 合 計         | 906,295 |

女性部 役員

|     |        |
|-----|--------|
| 顧問  | 間瀬 喜代子 |
| 相談役 | 本間 直子  |
| 部長  | 鈴木 美代子 |
| 副部長 | 松岡 サヨ子 |
| 副部長 | 盛屋 美代子 |
| 会計  | 小菅 雅子  |
| 会計  | 山形 妙子  |
| 監査役 | 入内島 敦子 |
| 監査役 | 山村 富子  |
| 幹事  | 鈴木 秀子  |
| 幹事  | 若林 久子  |
| 幹事  | 清水 陽子  |
| 幹事  | 笹本 恵子  |

青年部ニュース

令和7年度 事業計画

【基本的方針】

能登半島地震をはじめとする豪雨や台風などの自然災害の発生、円安による物価高騰、ロシアのウクライナ侵略の長期化、米大統領選挙におけるトランプ氏の再選による貿易相手国の関税率の変更など、国内外において予期せぬ事態が頻発しており、経済状態は不透明感を増しております。

加えて、令和5年10月のインボイス制度導入に続き、令和6年1月から本格的に運用が始まった電子帳簿保存法への対応など、個人事業主が克服すべき課題は山積しております。

このような厳しい経営環境の中、当会におきましても、会員の廃業・退会が増加傾向にあり、危

機感を募らせております。部員全員が一丸となり、会員の皆様へのサービス向上に一層努め、退会者の増加抑制に努めて参ります。

また、人口減少や社会構造の変化が顕著化する中、青年部といったしましては、人が集まる組織づくりを目指し、部員増強と部活動の強化に尽力いたします。部員相互の親睦を深めるとともに、親会事業への参画や他会との交流も積極的に推進して参ります。

公益事業としては、1996年から継続して今年で29年目を迎える「街頭献血の呼び掛け」を中心に展開いたします。税制支援事業としては、会計ソフト「ブルーリターンA」と「e・Tax」の利用を推進し、IT化に積極的に取り組みます。また、青色申告に関連する税制に対して研究学習にも努めて参ります。

以上の考え方を基本に、令和7年度の事業計画を以下のとおりに定め、その実現に努めて参ります。

【事業計画】

1. 部員増強運動の展開及び充実強化
2. e・Taxの推進やブルーリターンAを含むパソコン会計の普及促進
3. 街頭献血への協力など、公益事業の企画・推進
4. 部員相互の親睦及び他会青年部との交流
5. 税制の研究・習得と税制政策活動の推進

6. 親会事業への積極的な参加・協力
7. その他、緊急且つ必要な事業の協議・推進

青年部 行事予定

- 4月 監査会
- 4月 役員会(第1回)
- 5月 第31回通常総会
- 6月 役員会(第2回)
- 7月 他会青年部との交流会(ボウリング大会)
- 8月 青年部通信第49号発行
- 8月 ブルーリターンA講習会
- 8月 役員会(第3回)
- 暑気払い
- 10月 街頭献血の呼び掛け
- 11月 役員会(第4回)
- 11月 ブルーリターンA講習会
- 12月 役員会(第5回)
- 忘年会
- 1月 青年部通信第50号発行
- 1月 広報活動
- 3月 新年会
- 3月 役員会(第6回)
- 確定申告反省会

青年部 役員

|     |        |
|-----|--------|
| 部長  | 下田 兼義  |
| 副部長 | 谷川 友彦  |
| 副部長 | 吉野 晃弘  |
| 会計  | 陳 博 宣  |
| 監査役 | 原 岡 和  |
| 幹事  | 仲戸 友和  |
| 幹事  | 遠藤 耕一郎 |



## 税務職員の作り方

伊藤副署長が講話

役員研修会

大和税務署  
伊藤副署長

さる1月15日(水)、海老名プライムタワーにおいて、役職員約50名が出席し、役員研修会が開催されました。

研修会は、講師に大和税務署の伊藤久美子副署長を迎え、「税務職員の作り方」と題し、約1時間

の講話が行われました。

伊藤副署長は自身の経験をもとに、税務職員としてのキャリアをスタートさせるための研修制度について解説されました。社会人としての基本的なマナーや公務員としての自覚、そして税務職員として必要となる専門知識や技術の習得の重要性を強調し、研修所での厳しい訓練生活や、実際の業務で求められる知識、例えば税法、民法、商法など多岐にわたる分野の学習についても触れられました。

次に、税務署の具体的な業務内容、確定申告の現状、そしてe-Taxの推進など、税務行政が直面している課題と、それに対応するための取り組みについて紹介さ

れ、確定申告のオンライン化やキャッシュレス納付の推奨は、納税者の利便性を向上し、税務署の業務効率化にも貢献する重要な施策であるとお話しされました。

さらに、税務職員の働き方やキャリアパスについて、自身の異動経験を例に挙げ、多様な部署での業務経験が職員の能力開発やキャリアアップに繋がること、税務行政を取り巻く環境の変化に対応するために、税務職員には常に学び続ける姿勢が求められること、自己の成長と社会への貢献が重要であると語られました。

今回の講話は、税務行政の現状と未来についての理解を深める貴重な機会となりました。

## あおいろポスト

大和南支部  
支部長  
一 部 富士男

厳しい時代を乗り越えるために

大和青色申告会の皆様、日頃より会の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

青色申告会は、会員皆様の事業の発展と適正な納税を支援する団体で、記帳や申告に関する相談、各種研修会、会員相互の交流など、

多岐にわたる活動を通じて皆様の事業をサポートしております。

当会が普及促進している青色申告制度は、税制上の優遇措置を受けることができ、個人事業者の皆様にとって大きなメリットがあります。まだ利用していない方は、是非ご活用ください。制度についてご不明な点がございましたら、事務局までお気軽にお問い合わせください。

昨今、事業を取り巻く環境は、少子高齢化による後継者不足、物価高、不安定な世界情勢、地球温暖化など、厳しい変化の波に晒されています。事業を継続していく上で様々な課題に直面している方も多いのではないのでしょうか？

しかし、青色申告会は会員同士の繋がりを活かし、互いに助け合い、支え合うことができる強みをもっています。業種や規模に関わらず、会員同士が情報交換や意見交換をおこなうことで、新たな発見や解決策が見つかることもあります。このような時代だからこそ、皆様とともに智慧を出し合い、互いに支えあい、一步一步前進して参りたいと思います。

事務局では、皆様からのご相談をいつでもお待ちしておりますので、どうぞお気軽にお立ち寄りください。今後とも、大和青色申告会へのご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 事務局からのお知らせ

◆下記の日付につきましては、**業務時間に変更がございます**。会員の皆様にはご不便をおかけいたしますが、ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

●令和7年7月25日(金) 職員研修会  
業務時間 8:45 ~ 11:00

◆職員の夏期軽装勤務(クールビズ)を実施しておりますので、ご了承のほどお願い申し上げます。



お知らせがプッシュ通知で届く

(試験運用中)

「大和青色申告会チャンネル」

① アプリ「クルクル - QRコードリーダー」をインストール



② アプリを開いて、  
チャンネル登録用 QR コードを読み取る



## 令和7年度 収支予算書

(令和7年4月1日~令和8年3月31日)

〈収入の部〉

(単位:円)

| 科 目     | 予算額       |
|---------|-----------|
| 特 別 会 費 | 50,000    |
| 補 助 金   | 400,000   |
| 雑 収 入   | 50,000    |
| 繰 越 金   | 577,145   |
| 合 計     | 1,077,145 |

〈支出の部〉

| 科 目       | 予算額       |
|-----------|-----------|
| 会 議 費     | 80,000    |
| 研 修 費     | 170,000   |
| 事 業 費     | 200,000   |
| 特 別 研 修 費 | 80,000    |
| 渉 外 費     | 40,000    |
| 総 会 費     | 60,000    |
| 親 睦 費     | 220,000   |
| 事 務 費     | 30,000    |
| 予 備 費     | 197,145   |
| 合 計       | 1,077,145 |

Q

確定申告を間違えてしまいました。  
どうすれば良いですか？

A

法定申告期限後に計算違いなど、申告内容の間違いに気が付いた場合は、次の方法で訂正してください。なお、原則として、確定申告において申告方式等を選択する場合、その方式等の変更はできませんのでご注意ください。

今回は「申告の誤り」について

Q

&

A

納める税金が多過ぎた場合や還付される税金が少な過ぎた場合

更正の請求という手続きができる場合があります。更正の請求書が提出されると、税務署ではその内容を検討して、納め過ぎた税金がある等（純損失の金額が増える場合を含みます。）と認めた場合には、減額更正をして税金を還付または純損失の金額を増加することになります。よって、所得金額の増減や所得控除の追加があっても、最終的な税額または純損失の金額に異動がない場合は、更正の請求はできません。更正の請求ができる期間は、原則として法定申告期限から5年以内です。

納める税金が少な過ぎた場合や還付される税金が多すぎた場合

修正申告により誤った内容を訂正します。修正申告をする場合には、次の点に注意してください。

1 誤りを把握した際には、できるだけ早く修正申告をしてください。

自主的に修正申告をした場合であれば、過少申告加算税はかかりません（当初の確定申告が期限後申告の場合は無申告加算税がかかる場合があります。）。  
税務署からの調査の事前通知の後に修正申告（調査による更正を予告する前の修正申告）をした場合には、新たに納める税金（以下、「本税」といいます。）のほかに、本税に5パーセントの割合を乗じた過少申告加算税がかかります。ただし、本税が当初の申告納税額と50万円とのいずれか多い金額を超えている場合、その超えている部分については10パーセントの割合になります。  
また、税務署の調査を受けた後に修正申告（調査による更正を予告した修正申告）をした場合や、税務署から申告納税額の更正を受けた場合には、本税のほかに、本税に10パーセントの割合を乗じた過少申告加算税がかかります。ただし、本税が当初の申告納税額と50万円とのいずれか多い金額を超えている場合、その超えている部分については15パーセントの割合になります。  
（注）令和6年1月1日以後に法定申告期限が到来するもの（令和5年分以降）について、税務署の調査において、帳簿の提示または提出を求められた際に帳簿の提示等をしなかった場合および帳簿への売上金額の記載等が本来記載等をすべき金額の2分の1未満だった場合は、本税に10パーセントの割合を乗じて計算した金額が過少申告加算税に加算されます。また、帳簿への売上金額の記載等が本来記載等をすべき金額の3分の2未満だった場合は、本税に5パーセントの割合を乗じて計算した金額が過少申告加算税に加算されます。

2 新たに納める税金は、修正申告書を提出する日が納期限となりますので、その日に納めてください。

この場合、納付の日までの延滞税を併せて納付する必要があります。  
税金の納付手続や延滞税の計算方法については、国税庁ホームページを参照してください。

大和税務署からの  
お知らせ

◆人事院国家公務員  
試験(採用NAVI)

◆採用関係  
お役立ちリンク集

◆Web-TAX-TV

国税職員採用募集

Pride of the Specialist ～公平な世の中を創る、志～  
適正かつ公平な賦課 及び 徴収の実現を、我々と一緒に目指してみませんか？  
国税職員は、国税局や税務署において、税務のスペシャリストとして法律・経済・会計等の専門知識を駆使して適正な課税を維持し、また、租税収入を確保するための事務を行います。

| 各試験<br>区分 | 国税専門官<br>(A区分)                                                                                           | 国税専門官<br>(B区分)                                                                                                     | 税務職員                    | 国税庁経験者<br>(国税調査官級)                                       |
|-----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|----------------------------------------------------------|
| 受験資格      | 1 21歳から29歳の者<br>2 21歳未満で、次に掲げる者<br>(1) 大学を卒業した者及び翌年3月までに大学を卒業する見込みの者<br>(2) 人事院が上記(1)に掲げる者と同等の資格があると認める者 | 1 受験する年の4月1日において高等学校又は中等教育学校を卒業した日の翌日から起算してまだ3年を経過していない者及び翌年3月までに高等学校又は中等教育学校を卒業する見込みの者<br>2 人事院が上記1に掲げる者に準ずると認める者 |                         | 大学等（短期大学を除く。）を卒業した日又は大学院の課程等を修了した日のうち最も古い日から起算して8年を経過した者 |
| 申込期間      | 2月下旬開始                                                                                                   |                                                                                                                    | 令和7年6月13日(金)9時～6月25日(水) | 7月下旬開始                                                   |
| 1次試験      | 5月下旬                                                                                                     |                                                                                                                    | 令和7年9月7日(日)             | 9月下旬                                                     |
| 試験科目      | 基礎能力試験（多肢選択式）<br>専門試験（多肢選択式及び記述式）<br>(法文系)                                                               | 基礎能力試験（多肢選択式）<br>適性試験（多肢選択式）<br>作文試験<br>(理工・デジタル系)                                                                 |                         | 基礎能力試験（多肢選択式）<br>経験論文試験                                  |
| 2次試験等     | 6月下旬～7月上旬<br>人物試験、身体検査                                                                                   |                                                                                                                    | 10月中旬<br>人物試験、身体検査      | 11月下旬 人物試験（3次試験）<br>11月下旬～12月中旬<br>総合評価面接試験              |